



無形民俗文化財指定 萱津神社「香の物祭」へ

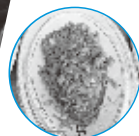
8月21日(水)、漬物の神様が祀られている全国唯一の萱津神社にて「香の物祭」が開催されました。

境内では、「自家製漬物コンテスト」が行われ、地元の人々手づくりの漬物が出品されました。



おいしかった!!

子供たちが大先輩から伝統を引き継いでお囃子に大活躍!



グランプリは「かりもりの味噌漬」、誰でも出品者にも審査員にもなれます。

漬物神事の主役は藪二神物(やぶにこうのもの)かりもり、茄子、蓼(たで)の伝統的な塩漬物です。



地域とのつながりを大切に。毎週金曜日には、地元の農家や店舗が集まる市場も開いています。「店の外を掃除していると、近所のおじいちゃんが『がんばれよ』と声をかけてくださるんです。地域の人たちの応援に感謝するばかりです」と語る松浦さん。地域のまなざしに見守られて、人も店も成長を続けているのだと感じました。

開店から1年半。店長の松浦さん(NPO職員)は、スタッフたちの「やる気」と「自信」の高まりを感じています。カフェの仕事に四苦八苦したスタッフもいましたが、一人ひとりが自分のできることを見つけ、自信をつけてきました。また、お客様の「がんばってね!」「今日も美味しかったよ」といった励ましは、スタッフのやる気の源です。最近では、作業するだけでなく、「新しい料理を作ろう」「イベントをしよう」「コーヒーを宅配しよう」など、お客様を喜ばせるアイデアが出されるようになってきました。



平成24年7月に篠田(旧美和町)にオープンしたあまカフェ。オシャレで落ち着いた雰囲気、手作り野菜を使った美味しい料理。地域で人気の憩いの場です。実はこのカフェで働いているのは、障がいのある人たち。障がいの自立を支援するNPOが、社会に出る前の実践の場として運営しています。



NPO法人くらし応援ネットワーク あまカフェスタッフの皆さん

地域に暮らす人々のまなざしが「ふじにはたらく」を応援するカフェ



問合せ 企画政策課 ☎444・1712